

「現場技術報告」投稿規程

1. **投稿資格**：特に定めないが、著者に会員を含めることが望ましい。
2. **原稿の内容**：現場技術を中心とした記事。他誌にあるような技術、製品に関する商業的PR記事でないもの。
3. **単位**：単位は、国際単位系（S I）を用いる。ただし、S I 併用単位は使用できる。（「鉄と鋼」投稿規程参照）
4. **投稿の手続き**：
 - (1) 原稿：下記の①～③を完備した正原稿1通、副原稿1通を提出する。
 - ①所定の投稿申込書
 - ②A 4判の用紙に本文と図表をレイアウトしたもの
 - ③図表は、レイアウトしたもの他に、1つずつA 4判の用紙に書き込みまたは貼り付ける。キャプションリストを添付する。
 - (2) 原稿送付先及び連絡先：〒100 東京都千代田区大手町 1-9-4 経団連会館3階
社団法人日本鉄鋼協会 編集・業務グループ「現場技術報告」係
5. **原稿の受付**：投稿された原稿が本会に到着した日を受付年月日とする。ただし、投稿規程及び執筆要領記載事項が守られていない原稿は受付けない。
6. **受付後の取扱い**：
 - ・原稿は、論文誌編集委員会において審査し、掲載の可否を決定する。
 - ・審査の結果、修正・加筆・削除等を著者に依頼することがある。著者は、修正箇所を説明した回答書及び旧原稿を添えて、修正済みの原稿1部及びフロッピーディスクを提出する。（フロッピーディスクは、図表を除く本文をテキスト形式で入力したものとする。フロッピーディスクには、著者氏名、所属、使用機種名及びソフト名を明記する。）
7. **原稿の校正**：原則として著者による校正はしない。
8. **著作権の帰属**：掲載された記事の著作権は、受付年月日から本会に帰属する。

「現場技術報告」執筆要領

1. **原稿の長さ**：刷り上がり4頁以内（約9,500字、図表を含む）
2. **書式**：A 4判用紙にワープロで横書きとする。鉛筆書きは不可。図表は、本文中に書き込みまたは貼り付け、レイアウトする。
 - ①本文の章、節、項、小見出しの記号は、下記の要領に従って表記する。

章	1	2	3
節	1.1	1.2	1.3
項	1.1.1	1.1.2	1.1.3
小見出し	(1)	(2)	(3)
 - ②引用文献は、本文中の引用箇所に¹⁾、²⁾、³⁾、⁴⁻⁶⁾のように、上付き通し番号を付けて示し、本文の最後に番号順に記載する、執筆者名は、全員記載する。
 - ③図 (Figure)、表 (Table)、は、すべて英文表記とし、1つずつA 4判の用紙に書き込みまたは貼り付け、右下に著者名を記入する。キャプションリストを添付する。